

げんきっこ

2023. 10. 31 発行

楽しかったね 校外学習

昨日、秋の校外学習で、科学館と愛宕山子どもの国に、元気に行ってくることができました。科学館では、プラネタリウムを鑑賞し、頭上に広がる星の世界を楽しみました。愛宕山子どもの国では、森の中を散策して、秋の実探しをしたり、野外広場でお弁当を食べたり、遊具で思いっきり遊んだりして、楽しむことができました。

お弁当の準備等と健康管理、本当にありがとうございました。校外学習で拾った木の実などは、お家で見せた後、学校に持ってくることになっています。どんぐりは、虫が出てくるので、処理（煮沸・冷凍など）をしてから、学校に持たせてください。お手数をおかけしますが、よろしくをお願いします。

収穫の秋 ～おいもほい～

本日、生活科で育ててきた「さつまいも」の収穫をしました。まず、「つる」をみんなで片付け、その後、クラス毎の畝を掘って収穫しました。一本の苗を植えてから、つるがぐんぐん伸び、やっと収穫となりました。子どもたちは、とても嬉しそうに、そして大事そうに、自分たちで育てたさつまいもを収穫しました。収穫したさつまいもは、暫く学校で乾かし、今後相談して、食べるか持ち帰るか等を決めたいと思います。

学習の秋 ～生活科・図工・国語の学習に関わってのお願い～

★秋のおもちゃづくり・つるのリースづくり・「はこ」を使ってのおもちゃづくり



生活科の学習では、校外学習などで集めた木の実を使って、秋のおもちゃ作りを行います。子どもたちは、それぞれ、自分の作りたいおもちゃの設計図をかいて、秋の実りを「おもちゃ」という形に変えて、楽しめます。設計図がかけたら、設計図を家に持ち帰ります。お子さんの考えたおもちゃに必要な材料をご用意いただき、設計図とともに、持たせてください。（教科書 P80 を参考にしてください。）朝顔のつるからのリースづくりも進行中です。こちらも、11月中に、飾りつけを行って仕上げていきます。リースの飾りに使えそうなもの（リボンや飾りなど）を集めておいてあげてください。どちらも、持ってくる日は、学習予定表でご確認ください。

また、算数の「いろいろなかたち」の学習で箱をお願いしてあります。その箱も算数の学習のあとは、生活科や図工の造形遊びに使っていく予定です。材料や用具の用意へのご協力、いつもありがとうございます。よろしくをお願いします。

音楽会に向けて

11月15日(水)に音楽会が予定されています。1年生は、初めての音楽会に向けて、音楽の授業で、歌と鍵盤ハーモニカを中心とした合奏の練習を頑張っています。11月に入ると、学年で合わせて練習し、みんなで音を合わせる楽しさを感じながら、よりよい発表ができるように仕上げていきます。どうぞ、運動会に引き続き、子どもたちの頑張る姿を楽しみにご覧頂ければと思います。

日時 9:35~10:40 (1年生の発表は、2番目です。)



「自動車くらべ」の出前授業を予定しています。

国語の教材「自動車くらべ」の学習を深めるため、山梨県建設業協会が行っている出前授業が、今年は、敷島南小に来てくださることになりました。クレーン車やダンプカーなど、実物を目の前にして、仕組みを教えてください。

日時は、11月15日、5校時です。午前中に、音楽会があり、この日は、スペシャルデーになりそうです。

★家の仕事

秋の学習が終わると、生活科では、11月下旬から、家庭生活の振り返りを行います。家の仕事調べを行ったり、自分でできる仕事に取り組んだり、ご家庭でご協力いただくことが多くなりますが、よろしくお願いいたします。

★計算・漢字がんばっています。

算数では、くり上がりのたし算の学習が一通り終わりました。10のまとまりをつかって、10といくつでいくつ…と考えて、答えを出すことをくり返し行ってきました。ブロックからさくらんぼを書いての計算…慣れてきたら頭の中で計算…と段階を経ながら、スラスラ答えが頭に浮かんでくるまで、練習しています。毎日、計算カードの練習にお付き合いいただき、ありがとうございます。この後、くり下がりのひき算へと続きますが、よろしくお願いいたします。

漢字学習では、形をとることに多くの子が苦戦しています。まだまだ漢字の習い始めです。一画一画を意識して「はらい」「おれ」「とめ」「はね」を体得してほしいと思っています。学校では、「ていねいさ」を大切に正確に覚えていってほしいと、声かけをしています。練習では、「1, 2, 3, …」と画数を言って練習をしているのでしょうか。そっとのぞいて、一生懸命できているところを褒めてあげてください。

★家読の取り組み

読書週間の取り組みのひとつとして、家読(家族で読書)の取り組みが行われます。借りた本を持ち帰り、家の人と読んで、感想を書いて図書室に出すと、プラス1冊券がもらえることになっています。この機会に、ぜひ、お子さんと読書を楽しむ時間を作ってみてください。